職員の給与の状況

人件費

（普通会計）

区　分	住民基本台帳人口（R4.3.31）	歳出額（A）	実質収支	人件費（B）	人件費率（B/A）
令和3年度	6,931人	40億7,368万3千円	3億3,984万円	7億4,740万1千円	18.3%

人件費とは、職員に支給される給与のほか、特別職に支給される給料・報酬、職員が加入している共済組合に事業主として支払う負担金などの合計です。

職員給与費

（普通会計）

区　分	職員数（A）	給与費				一人あたり給与費（B/A）
		給　料	職員手当	期末・勤勉手当	計（B）	
令和3年度	84人	2億7,156万4千円	4,984万9千円	9,935万1千円	4億2,076万4千円	501万円

職員給与費とは、職員に支給する給与の総額をいいます。
※職員手当には退職手当組合負担金を含みません。

※職員数は、令和3年4月1日現在の人数です。
※給与費は、再任用職員（短時間勤務）の給与が含まれており、職員数には当該職員を含んでいません。

職員の平均給料月額および平均年齢

（令和4年4月1日現在）

区　分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
真鶴町	267,800円	40.0歳	X	X
国	323,711円	42.7歳	286,570円	51.1歳

※「X」該当数字はあるが、公表をさしひかえたもの。

一般行政職職員の初任給

（令和4年4月1日現在）

区　分	決定初任給	
	真鶴町	国
大学卒	185,200円（182,200円）	185,200円（182,200円）
高校卒	154,600円（150,600円）	154,600円（150,600円）

※（　）内は令和3年4月1日現在の状況です。

職員手当

期末手当・勤勉手当　民間企業のボーナスなどに相当する手当

令和3年度支給割合		
	真鶴町	国
6月期	2.225月分	2.225月分
12月期	2.075月分	2.225月分
計	4.3月分	4.45月分
その他、職制上の段階、職務の級などによる加算措置があります。		

地域手当　民間の賃金水準を基礎とし、物価などを考慮して職員に支給される手当

（令和3年度支給割合）

	真鶴町	神奈川県
支給率	0%	12.0%

その他、扶養手当・住居手当・通勤手当など

（令和4年4月1日現在）

	内　容		支給月額
扶養手当	配偶者		6,500円
	子		10,000円
	父母等		6,500円
	特定期間にある子に対する加算額1人につき		5,000円
住居手当	賃貸住宅居住者	月額27,000円以下の場合	家賃から16,000円を減じた額
		月額27,001円以上の場合 家賃から27,000円を控除した額の2分の1に11,000円を加算した額	支給限度額28,000円
通勤手当	交通機関利用者		※1 支給限度額55,000円
	交通用具（自動車など）使用者		※2 2,000円～31,600円

※1　交通機関利用者の定期代は、最も長い支給単位期間（1か月料金ではなく6か月料金）で支給されます。
※2　交通用具（自動車など）使用者は、片道2kmを超える場合から支給されます。

特別職の報酬など

（令和4年4月1日現在）

区　分		給料（報酬）月額	期末手当（令和3年度支給割合）
給料	町　長	581,000円	6月期　2.25月分 12月期　2.075月分 計　4.30月分
	副町長	528,000円	
	教育長	500,000円	
報酬	議　長	337,000円	6月期　2.125月分 12月期　2.125月分 計　4.30月分
	副議長	257,000円	
	議　員	242,000円	

※常勤の特別職には給料を、非常勤の特別職には報酬を支給することとされています。

旅費の概要　公務出張、赴任に要する費用が旅費として支給されます。

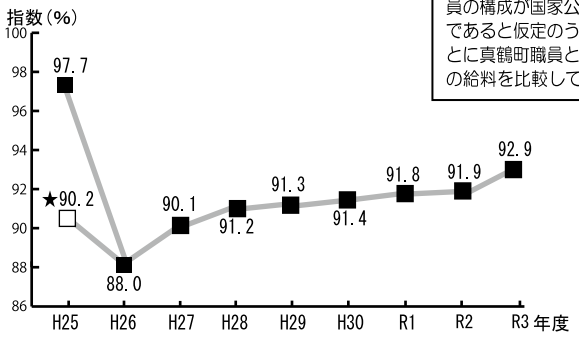
鉄道賃・船賃・航空賃・車賃	運賃などを支給しています
宿泊料	宿泊を要する場合に支給しています
支度料	外国への出張・赴任には、支度に要する費用を支給しています

ラスパイレス指数の推移

ラスパイレス指数とは、国家公務員の俸給を100として見た場合に、真鶴町職員の給与水準を示す指数です。

ラスパイレス指数の算出方法

真鶴町職員と国家公務員について、それぞれを学歴別・経験年数別に区分し、真鶴町職員の構成が国家公務員と同一であると仮定のうえ、区分ごとに真鶴町職員と国家公務員の給料を比較して算出します。



★参考値（□の数値）は国家公務員の時限的な給与改定特例法による措置がないとした場合の値です。
※真鶴町は、平成26年度に職に応じ給料額の1～3%を減額しました。